

上下水道インターネットモニター2022年度第1回アンケート結果
(令和4年7月5日～令和4年7月19日)

はじめに

2022年度第1回アンケートは、以下の4つの区分にて全41問で行った。

第1区分「インターネットモニター申込について」は、この制度を知ったきっかけ、参加動機を調査した。

第2区分「水道料金・下水道使用料について」は、料金の支払い方、現在の料金の値段をどう感じているかを調査した。

第3区分「上下水道施設について」は、平瀬浄水場、甲府市浄化センターをはじめとした上下水道施設の役割、上下水道局の行う取り組みの認知度を調査した。

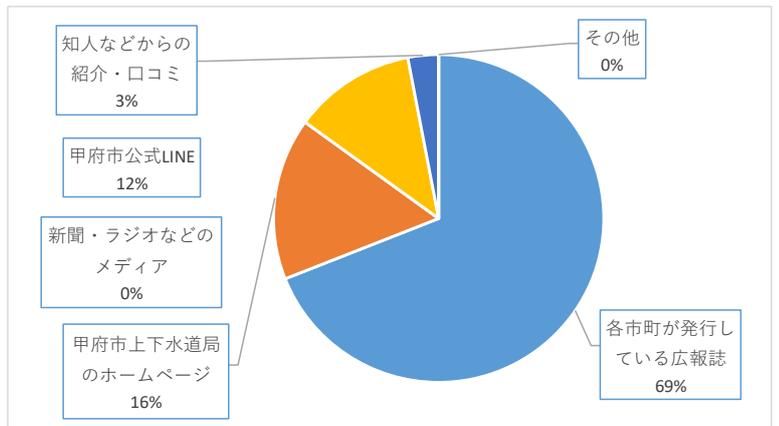
第4区分「甲府市上下水道局広報について」は、ホームページ、上下水道局の行っている広報活動についてどのように感じているかを調査した。

回答結果と分析について

○第1区分 インターネットモニター申込について 設問1～3

・設問1 インターネットモニターへのお申込みありがとうございます。インターネットモニター制度についてはどのように知りましたか？

各市町が発行している広報誌	69%
甲府市上下水道局のホームページ	16%
新聞・ラジオなどのメディア	0%
甲府市公式LINE	12%
知人などからの紹介・口コミ	3%
その他	0%

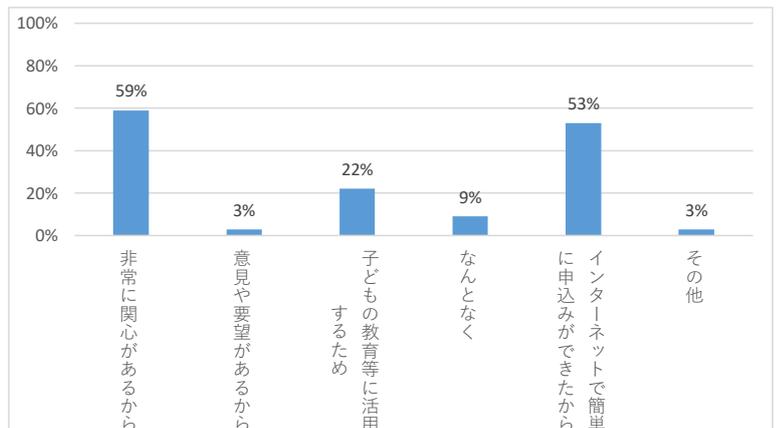


・約70%の方が、広報誌を見てこの制度を知ったことから、広報誌は多くの方が目にしていて媒体であると考えられる。

・今年度よりLINEでの募集の情報を発信した。LINEから情報を得た方も一定数おり、今後も活用していくべき媒体と考えられる。

・設問2 インターネットモニターへお申込みいただいた理由を、次の選択肢からご回答ください。(複数選択可)

水道・下水道事業に非常に興味があるから	59%
水道・下水道事業に対して意見や要望があるから	3%
子どもの教育等に活用するため(水道や下水道について教えられるようにするため)	22%
なんとなく	9%
インターネットで簡単に申込みできたから	53%
その他	3%



・昨年度よりも「水道・下水道事業に非常に興味があるから」と回答した割合が増加している。

・簡単に申込みできるという手軽さも重視した方が多い。

・設問3 設問1.2でその他を選ばれた方は具体的にお答えください。

<設問2について>

晴れた日は花にほとんど毎日水やりをしているため、気になるのが水道料です。PCで毎月の使用量と料金を入力し、前年と比較しながら節水に気を遣っております。そういう意味で関心が高いです。

水道インフラも老朽化が進んでいる様なので感があります。

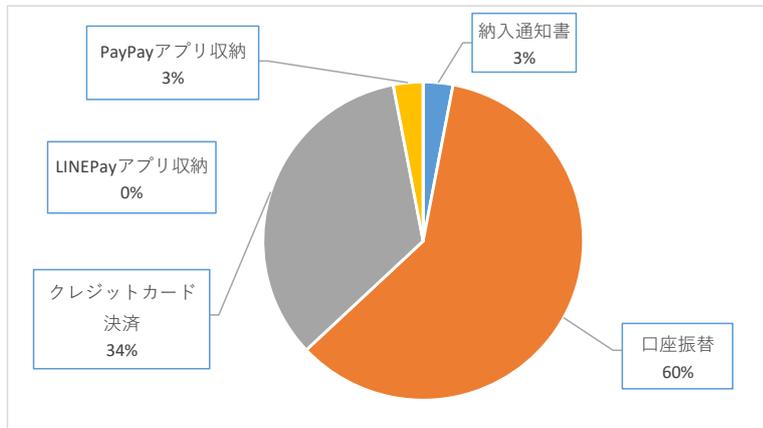
○第2区分 水道料金・下水道使用料について 設問4～13

・設問4 水道料金等のお支払についてお伺いします。現在どのように水道料金等をお支払いしていますか？

納入通知書	3%
口座振替	60%
クレジットカード決済	34%
PayPayアプリ収納	3%
LINEPayアプリ収納	0%

・「納入通知書」での支払の割合が減少し、「口座振替」と「クレジットカード」での支払の割合が増加している。

・昨年度と比べ、電子決済での支払の割合は増加していない。

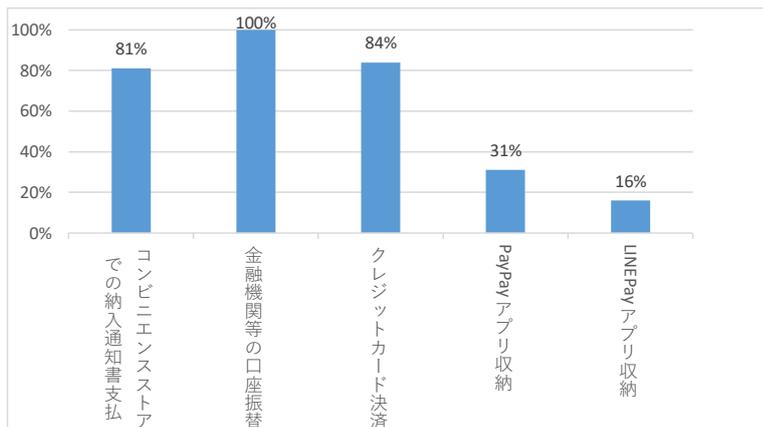


・設問5 水道料金等のお支払についてお伺いします。水道料金等のお支払方法としてご存知のものを全て、次の選択肢からご回答ください。（複数選択可）

コンビニエンスストアでの納入通知書支払	81%
金融機関等の口座振替	100%
クレジットカード決済	84%
PayPayアプリ収納	31%
LINEPayアプリ収納	16%

・「口座振替」での支払方法は全員が知っていた。

・電子決済での支払方法については、昨年度よりも認知度は増加している。周知は進んでいるが、実際に使うにはいたっていない。

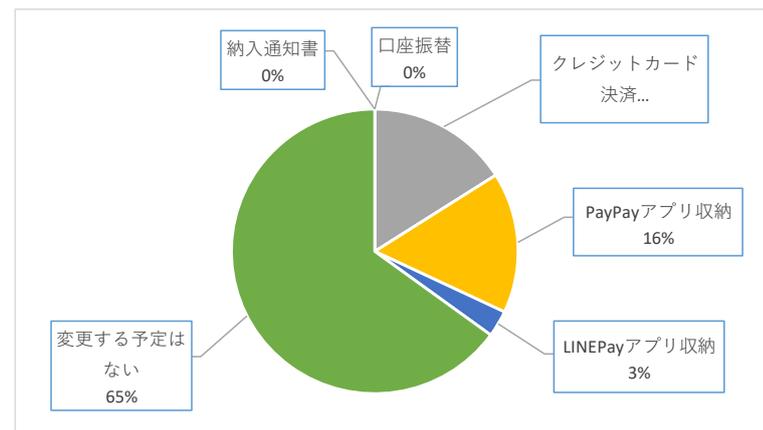


・設問6 水道料金等のお支払についてお伺いします。今後、現在のお支払方法から変更したいお支払方法はありますか？

納入通知書	0%
口座振替	0%
クレジットカード決済	16%
PayPayアプリ収納	16%
LINEPayアプリ収納	3%
変更する予定はない	65%

・60%を超える方が現在の支払方法から変更する予定はないと回答している。

・電子決済への支払方法の変更する予定がある方がいることから、今後は電子決済で支払する方は増えていくと考えられる。

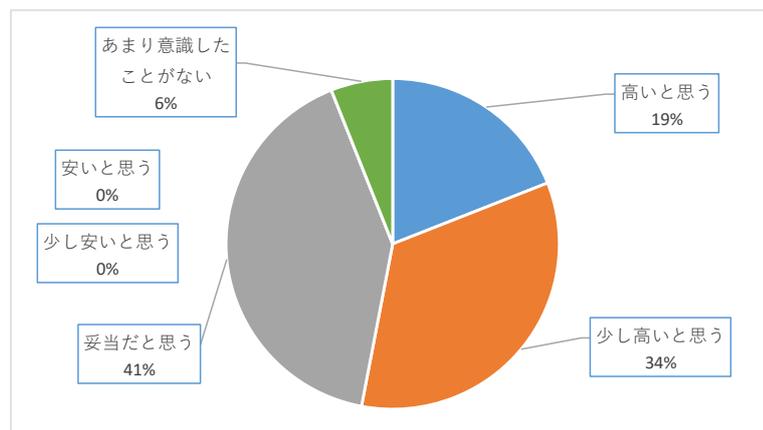


・設問7 水道料金についてお伺いします。（下水道使用料を除く）現在の水道料金についてどのように思いますか？

高いと思う	19%
少し高いと思う	34%
妥当だと思う	41%
少し安いと思う	0%
安いと思う	0%
あまり意識したことがない	6%

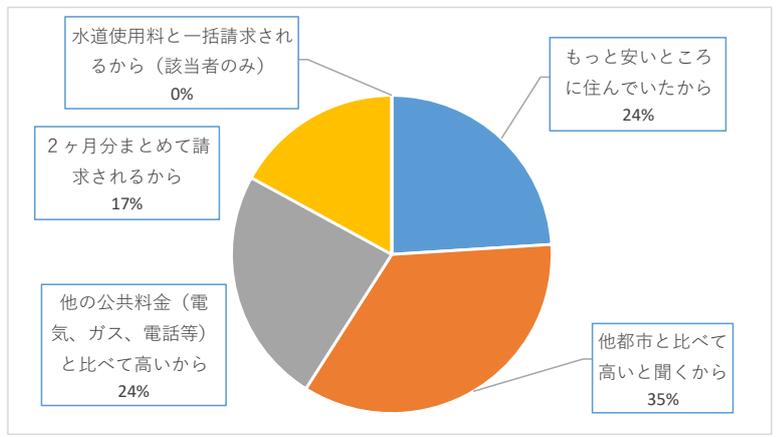
・昨年度と比べると、「少し高いと思う」と回答した方が減少し、「妥当だと思う」と回答した方が増加した。

・「安いと思う」「少し安いと思う」と回答した方は昨年度と変わらず0%であった。



・設問8 設問7で「高い」「少し高い」と回答された方に伺います。「高い」「少し高い」と思う理由は何ですか？

もっと安いところに住んでいたから	24%
他都市と比べて高いと聞いたら	35%
他の公共料金（電気、ガス、電話等）と比べて高いから	24%
2ヶ月分まとめて請求されるから	17%
水道使用料と一括請求されるから（該当者のみ）	0%



・実際、甲府市は県内水道事業者の中では真ん中に位置しており、全国では安い方から4分の1グループに位置しているが、他都市と比べて高いと感じている回答が多くを占めている。

・甲府市の水道料金は高いというイメージを変えていく周知に努めていく。

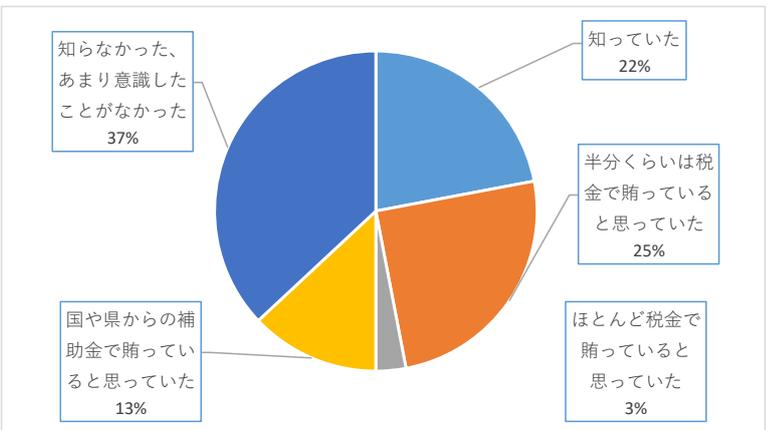
・設問9 設問7で「安い」「少し安い」と回答された方に伺います。「安い」「少し安い」と思う理由は何ですか？

もっと高いところに住んでいたから	0%
他都市と比べて安いと聞いたら	0%
他の公共料金（電気、ガス、電話等）と比べて安いから	0%
市販の水（ミネラルウォーター、ウォーターサーバー等）に比べて安いから	0%
下水道使用料と一括請求されるから（該当者のみ）	0%

設問7で「安い」「少し安い」と回答した方が0%のため回答者なし。

・設問10 甲府市の水道事業は、公営企業として独立採算で運営しています。その経費のほとんどをお客様からの水道料金で賄っていますが、このことをご存知でしょうか？

知っていた	22%
半分くらいは税金で賄っていると思っていた	25%
ほとんど税金で賄っていると思っていた	3%
国や県からの補助金で賄っていると思っていた	13%
知らなかった、あまり意識したことがなかった	37%

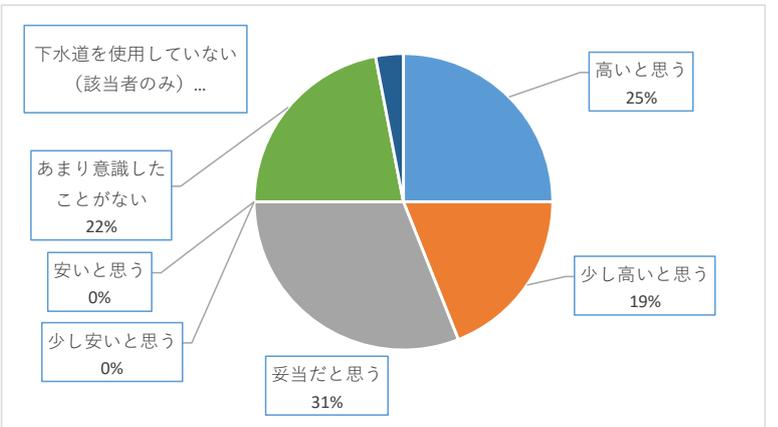


・昨年度と比べ、「知らなかった」と回答した方は減少している。

・約40%の方が自己財源だけで運営しておらず、税金や補助金を使っていると思っていた。

・設問11 下水道使用料金について伺います。現在の下水道使用料についてどのように思いますか？

高いと思う	25%
少し高いと思う	19%
妥当だと思う	31%
少し安いと思う	0%
安いと思う	0%
あまり意識したことがない	22%
下水道を使用していない（該当者のみ）	3%

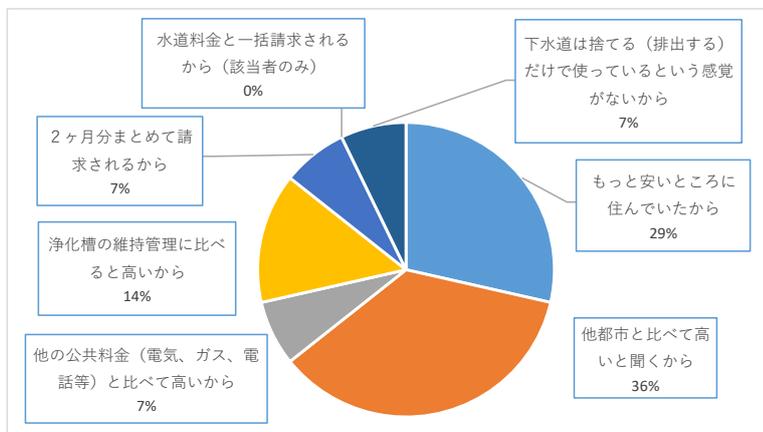


・水道料金と一緒に請求されるため、「あまり意識したことがない」と回答した方が水道料金の項目よりも増加している。

・水道料金よりも「高いと思う」「少し高いと思う」と回答した方の割合は少ない。

・設問12 設問11で「高い」「少し高い」と回答された方に伺います。「高い」「少し高い」と思う理由は何ですか？

もっと安いところに住んでいたから	29%
他都市と比べて高いと聞くから	36%
他の公共料金（電気、ガス、電話等）と比べて高いから	7%
浄化槽の維持管理に比べると高いから	14%
2ヶ月分まとめて請求されるから	7%
水道料金と一括請求されるから（該当者のみ）	0%
下水道は捨てる（排出する）だけで使っているという感覚がないから	7%



・水道料金と同じく、他都市と比べて高いと思っている方が多く、半数以上に昇っている。

・設問13 設問11で「安い」「少し安い」と回答された方に伺います。「安い」「少し安い」と思う理由は何ですか？

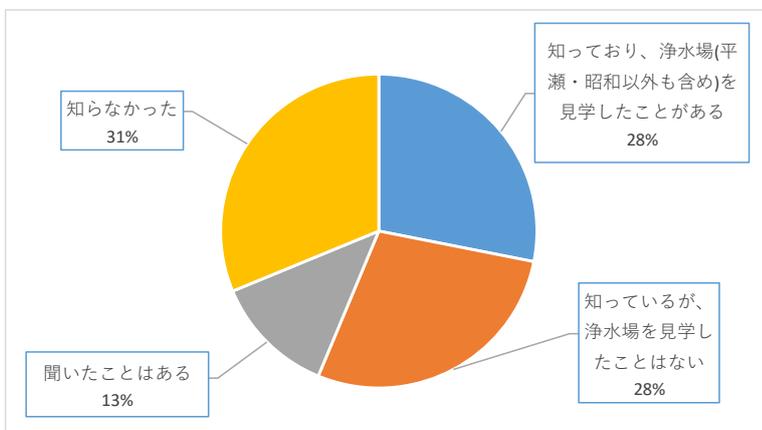
もっと高いところに住んでいたから	0%
他都市と比べて安いと聞くから	0%
他の公共料金（電気、ガス、電話等）と比べて安いから	0%
浄化槽の維持管理に比べると安いから	0%
処理費用を考えれば安いと思うから	0%
水道料金と一括請求されるから（該当者のみ）	0%

設問11で「安い」「少し安い」と回答した方が0%のため回答者なし。

○第3区分 上下水道施設について 設問14～24

・設問14 上下水道施設について伺います。甲府市の水道事業は明治42年に国の認可を受け、大正元年から給水を開始しており100年以上にわたって給水区域内に住む人々の生活を支えてきました。浄水場（平瀬と昭和の2カ所）では河川や地下から取水し、各ご家庭に安全・安心な水道水を給水していますが、こちらの施設についてご存知でしょうか？

知っており、浄水場(平瀬・昭和以外も含め)を見学したことがある	28%
知っているが、浄水場を見学したことはない	28%
聞いたことはある	13%
知らなかった	31%

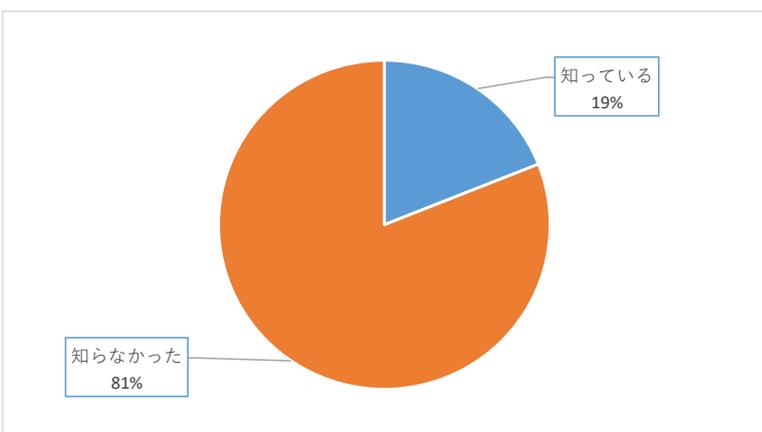


・「知っている」と回答した方の割合は昨年度と変わらないが、「知らなかった」と回答した方の割合は減少した。

・水道水が安全安心であることは平瀬浄水場があるからということも含め周知を広げていく。

・設問15 平瀬浄水場は明治42年に建てられた歴史ある施設であり、山梨県内では一番大きな浄水場です。施設内には文化庁の登録有形文化財に指定されている大正・昭和時代の建造物があることをご存知でしょうか？（登録施設：①旧事務所（現在：水交庵）、②旧ろ過池整水井、③旧片山隧道上口、④旧片山隧道下口、⑤第2隧道上口、⑥旧取水口門部）

知っている	19%
知らなかった	81%

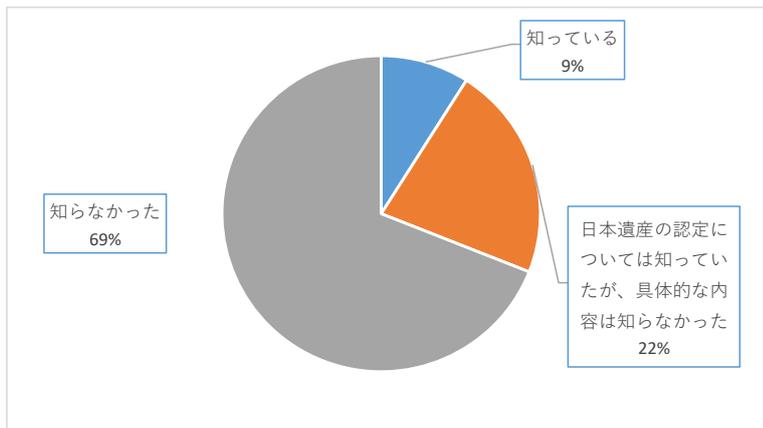


・「知っている」と回答した方は、20%を下回っており、依然認知度は低い状態である。

・立ち入ることができない場所も含まれているが、甲府の水道の歴史の認知度を向上させるため周知を広めていく。

・設問16 令和2年8月に昇仙峡を中心とした甲府市・甲斐市の史跡や伝統芸能が、文化庁によって日本遺産に認定されました。水道近代化の歴史的なシンボルとして設問15の登録有形文化財も日本遺産に含まれたことをご存知でしょうか？

知っている	9%
日本遺産の認定については知っていたが、具体的な内容は知らなかった	22%
知らなかった	69%

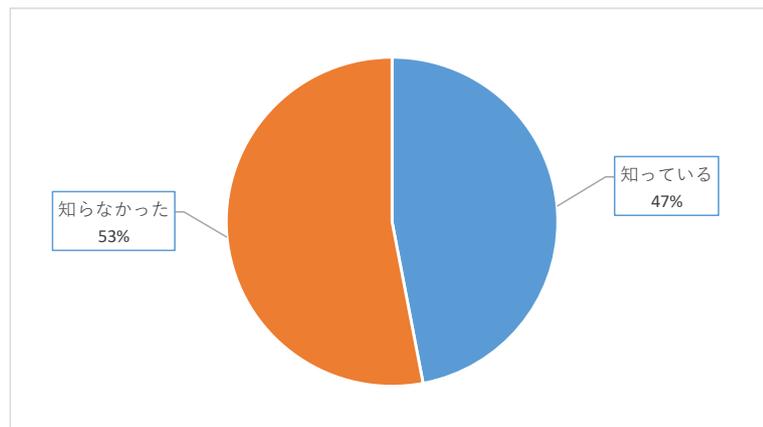


・日本遺産の認定について知っている方が昨年度よりも増加しているが、認知度は約30%に留まっている。

・日本遺産の中の細かな部分についてもっと知ってもらえるよう、周知に努めていく。

・設問17 平瀬浄水場は、市内外の小学校や自治会などの団体が施設見学に訪れており、毎年大勢の方々が浄水場の役割や水道水が出来るまでの過程を学ばれていますが、施設開放を実施していることについてご存知でしょうか？

知っている	47%
知らなかった	53%

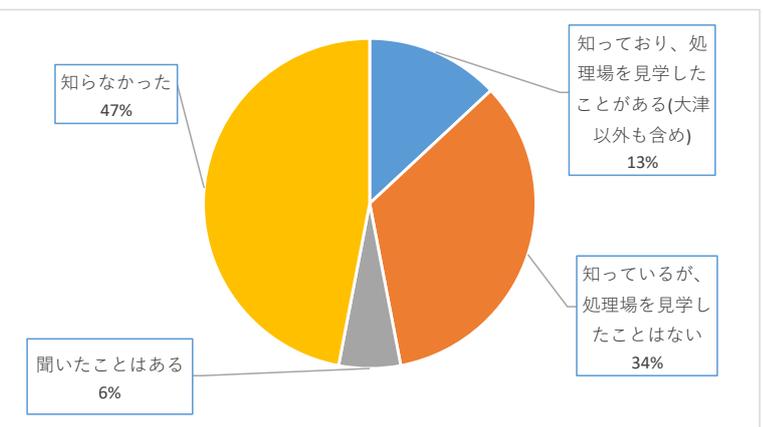


・見学について、昨年度よりも知っている人数が増加している。

・小学校4年生の学習で多くの学校が見学をしていることから施設開放の認知度がだんだんと広まっていると考えられる。

・設問18 甲府市の下水道事業は昭和29年から始まりました。下水道は街を清潔に保つ、浸水を防ぐなどの役割を果たしています。大津町にある甲府市浄化センターでは1日に10万㎡(10万トン)以上の汚水を処理していますが、こちらの施設をご存知でしょうか？

知っており、処理場を見学したことがある(大津以外も含め)	13%
知っているが、処理場を見学したことはない	34%
聞いたことはある	6%
知らなかった	47%

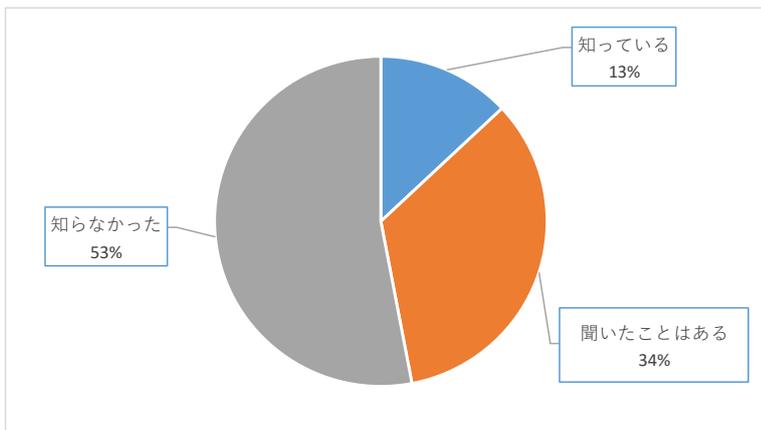


・8月より甲府市浄化センターの施設見学の受付を再開したので、知っていただく機会が増えればと思う。

・下水処理場のことを知っていただくことで、下水道も使っているという意識が広まればと思う。

・設問19 甲府市浄化センターでは、笛吹川東側の中道地区を除く処理区域の下水を沈殿や微生物による処理を行い、滅菌消毒したきれいな水を笛吹川に戻しています。また処理によって発生する一日約50トンの汚泥は焼却炉で灰となり、セメント原料等として100%資源化されています。このように自然を守り、清潔で快適な生活環境が保たれていますが、汚水の処理方法についてご存知でしょうか？

知っている	13%
聞いたことはある	34%
知らなかった	53%

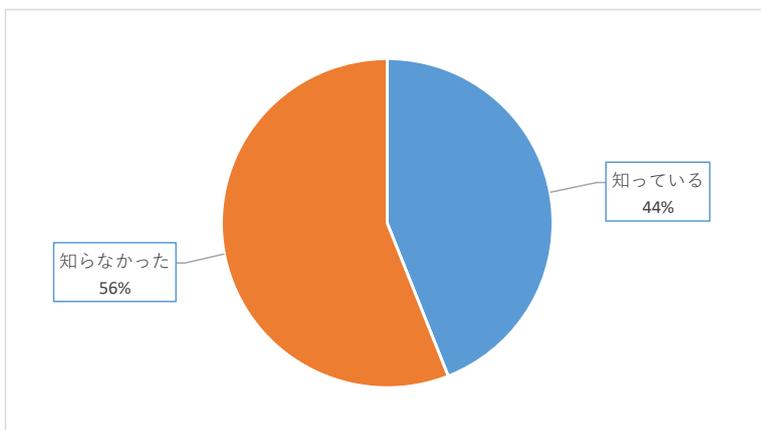


・昨年度と比べると「知っている」、「聞いたことはある」と回答した方の割合がおおよそ倍になっている。

・環境に配慮した取組への関心は高いと思われるので、さらに認知が進むように努めていきたい。

・設問20 下水道には「雨水管」と「污水管」があり、「雨水管」は雨が降った際に排水をし、街中の浸水を防ぐ役割があります。「污水管」は家庭や店、工場などから出る生活排水や工業排水などの汚水を地下から速やかに処理場へ送るため、街中を清潔に保ち、悪臭や害虫の発生を防ぐ役割があります。このような違いや役割をご存知でしょうか？

知っている	44%
知らなかった	56%

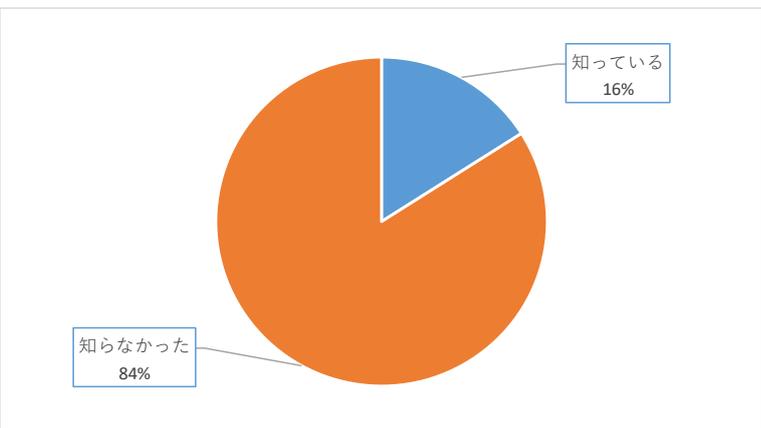


・昨年度同様、認知度はおおよそ半数となっている。

・大雨の際、雨水ますをきれいにしておいたほうが良い。という知識もこの設問につながってくるためさらに認知が進むよう努めていく。

・設問21 また下水道には「合流式」と「分流式」があり、「合流式」は昭和45年の下水道法改正以前の下水道に見られ、雨水管と污水管が合流して下水をまとめて処理場へ送る仕組みです。「分流式」では雨水管は河川へ、污水管は処理場へそれぞれ送る仕組みで、現在新規で敷設されるものは分流式となっています。このような違いや仕組みをご存知でしょうか？

知っている	16%
知らなかった	84%

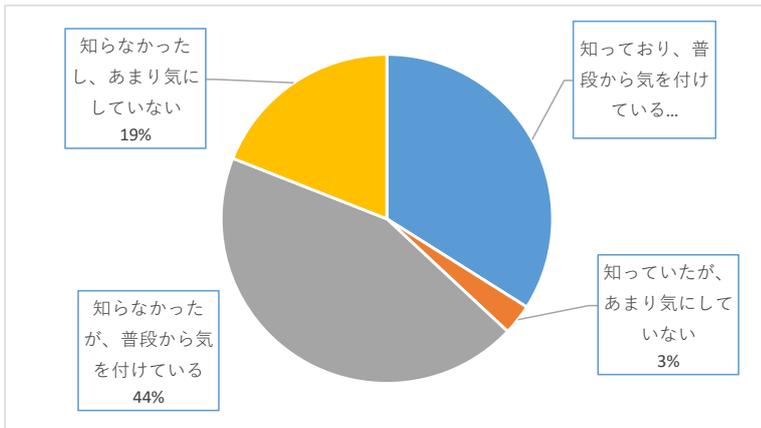


・「合流式」、「分流式」の認知度は下水道管の種類認知度よりも低い結果となった。多くの地域は分流式が整備されていることもあり、知る機会が少ないのではないかと考えられる。

・甲府市の一部地域では合流式の下水道が布設されているため、大雨の際など仕組みを知っておいたほうが良い場面もあるため周知を進めていく。

・設問22 設問21のとおり分流式の雨水管は、街中の浸水を防ぐため雨水を河川へ放流しています。そのため道路や側溝へタバコやゴミ、雨水以外の液体などを捨てることは直接河川や海の汚染につながってしまいますが、このことについてご存知でしょうか？（参考：魚が住める水質にするためには、しょう油大さじ一杯（15ml）には520L（2Lボトル260本分）、マヨネーズ大さじ一杯（15ml）には3,900L（2Lボトル1,950本分）の水が必要です）

知っており、普段から気を付けている	34%
知っていたが、あまり気にしていない	3%
知らなかったが、普段から気を付けている	44%
知らなかったし、あまり気にしていない	19%

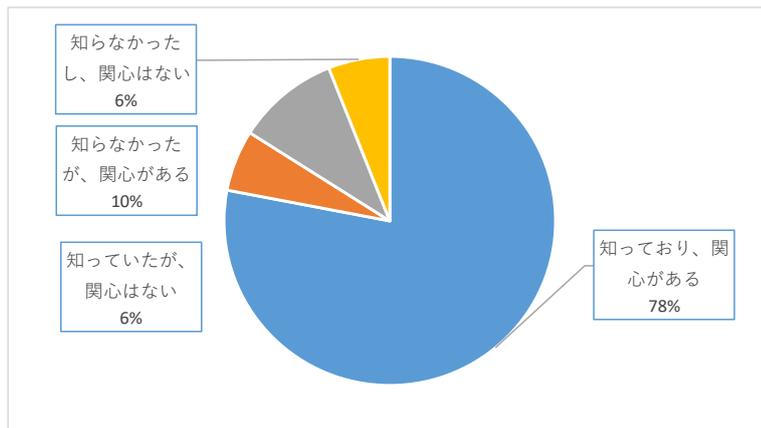


・現在、環境問題が大きく取り上げられることも多くあるため、下水道について「あまり気にしていない」と回答した方は昨年度から半減している。

・雨水管へ異物を流してしまうことを気にしている人は約80%に及ぶ。

・設問23 設問22に関連しゴミのポイ捨てについて、廃棄されたプラスチック製品が自然環境の中で破碎・細分化されてマイクロプラスチックになり、水生生物の体内に取り込まれたりするなど海洋汚染の原因として近年国際問題にもなっていますが、このことについてご存知でしょうか？

知っており、関心がある	78%
知っていたが、関心はない	6%
知らなかったが、関心がある	10%
知らなかったし、関心はない	6%

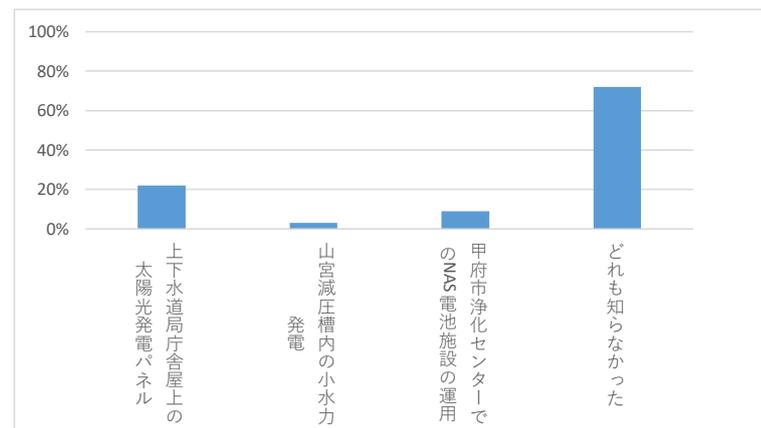


・設問22と同様に、環境問題への関心がとても高くなっており約90%の方が関心があると回答をしている。

・甲府市×SDG s の取組もあり関心も高いテーマであるため甲府市上下水道局の取組も周知に努めていく。

・設問24 上下水道局では環境負荷の軽減や電気エネルギーなどの効率化を図るための取り組みを行っています。次の選択肢のうちご存知のものをご回答ください。（複数回答可）

上下水道局庁舎屋上の太陽光発電パネル	22%
山宮減圧槽内の小水力発電(水が流れる高低差を利用した発電方法)	3%
甲府市浄化センターでのNAS電池施設の運用(蓄電池を利用した費用の削減)	9%
どれも知らなかった	72%



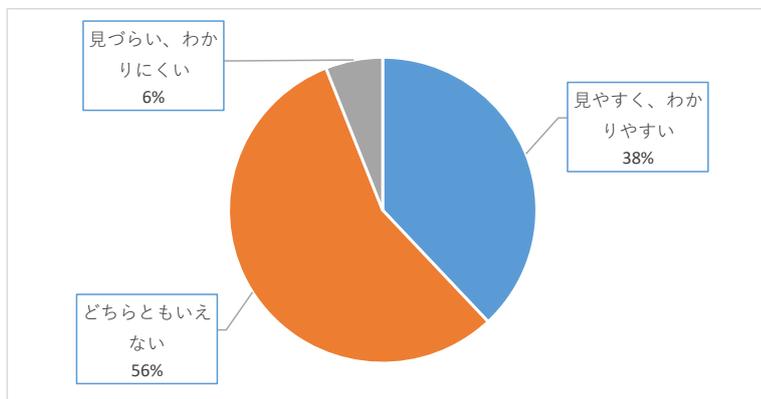
・上下水道局庁舎屋上の太陽光パネルの認知度は増加したが、約20%と低いままである。

・どれほどの効果があったかも含めてエネルギー問題への取組を周知していく。

○第4区分 甲府市上下水道局広報について 設問25～40

・設問25 甲府市上下水道局のホームページについて伺います。「ホームページの見やすさ」、「内容の分かりやすさ」についてどのように感じますか。

見やすく、わかりやすい	38%
どちらともいえない	56%
見づらい、わかりにくい	6%



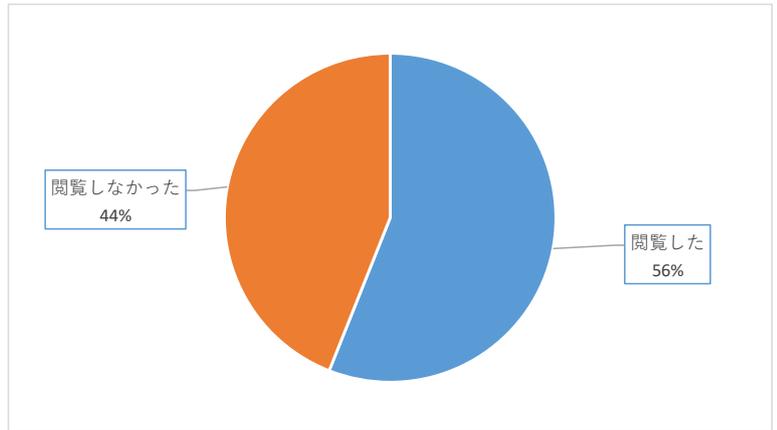
・ホームページに不便さを感じている人は10%未満に留まっている。

・これからも見やすく、情報の見つけやすいホームページを更新していくように努める。

・設問26 令和4年1月から現在までに上下水道局のホームページを閲覧することはありましたか。（インターネットモニターアンケートに関することは除いて）

閲覧した	56%
閲覧しなかった	44%

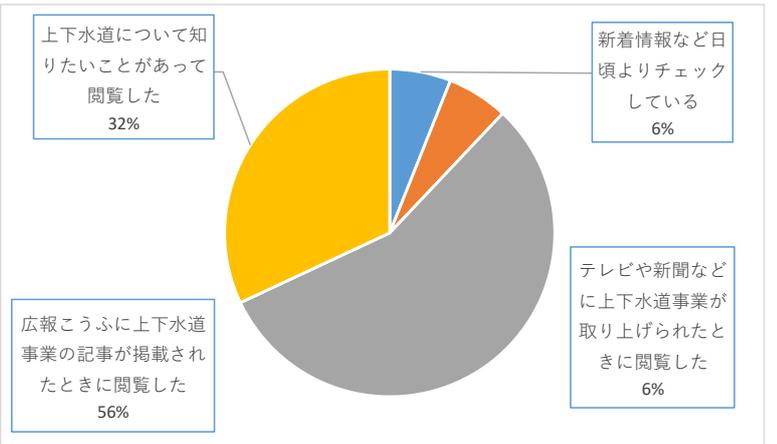
・閲覧したと回答の方が半数を上回っている。さらに閲覧する人が増えるよう求められている情報、知っていただきたい情報をわかりやすく発信していく。



・設問27 設問26で「閲覧した」という方に伺います。普段どのような際にホームページを閲覧しますか。

新着情報など日頃よりチェックしている	6%
テレビや新聞などに上下水道事業が取り上げられたときに閲覧した	6%
広報こうふに上下水道事業の記事が掲載されたときに閲覧した	56%
上下水道について知りたいことがあって閲覧した	32%

・ホームページ以外の場面がきっかけで詳しく調べるためにホームページを見る方が60%を上回っている。様々なコンテンツを活かし、情報を発信していく必要があると考えられる。

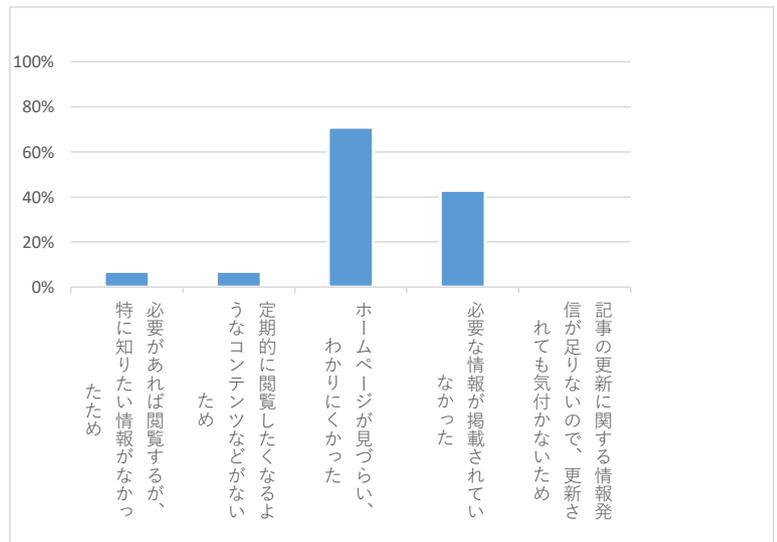


・設問28 設問26で「閲覧しなかった」という方に伺います。閲覧しなかった理由についてお聞かせください。（複数回答可）

必要があれば閲覧するが、特に知りたい情報がなかったため	7%
定期的に関覧したくなるようなコンテンツなどがないため	7%
ホームページが見づらい、わかりにくかった	71%
必要な情報が掲載されていない	43%
記事の更新に関する情報発信が足りないため、更新されても気付かないため	0%

・昨年度は「知りたい情報がなかった」と回答された方が多かったが、今年度は、「見づらい、わかりにくい」「必要な情報が掲載されていない」と回答された方が多かった。

・課題として挙げられた点を踏まえ、今後のホームページの更新に活かしていく。



・設問29 【回答必須】設問25から28に関して、甲府市上下水道局ホームページを総合的に見て、見づらい点、わかりにくい点、掲載情報等、今後より多くの方にご覧いただくための改善点について自由にご意見をお聞かせください。【抜粋して掲載】

<ご意見>

・シンプルで調べたいことが上部にありわかりやすい反面、新しい情報やこだわったページのバナーが下部にあるので、発見や出会いに繋がりにくい。上部に横スライドの明るいバナーがあると目につきやすくクリックしやすくなる。

・上下水道がとても必要であることをよりPRすることが望ましい。

・全体的に文字が多く、無機質な印象を受ける。掲載されている情報は必要十分だと思うので、もっとイラストなども載せて親しみやすいページにされると良いと思う。

・同じ内容がありすぎてどれを選択すればいいのか迷う。迷って押してみると同じ文章が出てくる為時間の無駄になる。一つにまとめてほしいです。

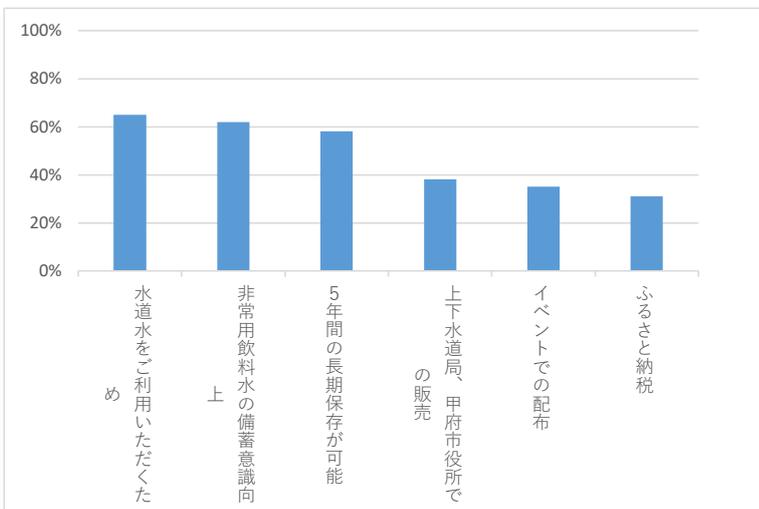
<考察>

・シンプルで見やすい反面、固い、無機質と言った感想が複数件見られた。

・上下水道を学ぶPRとして特設WEBサイト「あたりまえの、裏にあるもの。」を見ていただけるようにさらにPRをしていく。

・設問30 甲府市上下水道局ではボトルドウォーター「甲府の水」を製造、頒布していますが、製造目的や特徴、イベント利用についてご存知のものを次の選択肢よりご回答ください。（複数回答可）

水道水が安全でおいしいことを知っていただき、ご利用いただくため	65%
災害時の非常用飲料水の備蓄意識向上のため	62%
5年間の長期保存が可能	58%
上下水道局本庁舎や甲府市役所1階コンビニエンスストアでの販売	38%
イベント等での利き水体験（他の銘柄の水との飲み比べ）、参加者への配布	35%
ふるさと納税の返礼品として活用	31%



・製造している目的である「水道水が安全でおいしいことを知っていただく」「備蓄意識の向上」の認知度はどちらも60%を上回っている。

・設問31 ボトルドウォーター「甲府の水」は販売、ふるさと納税返礼品、市内イベントでの頒布等でPRをしていますが、有効活用方法についてその他の方法、ご意見ありましたらご自由にお聞かせください。

<ご意見>

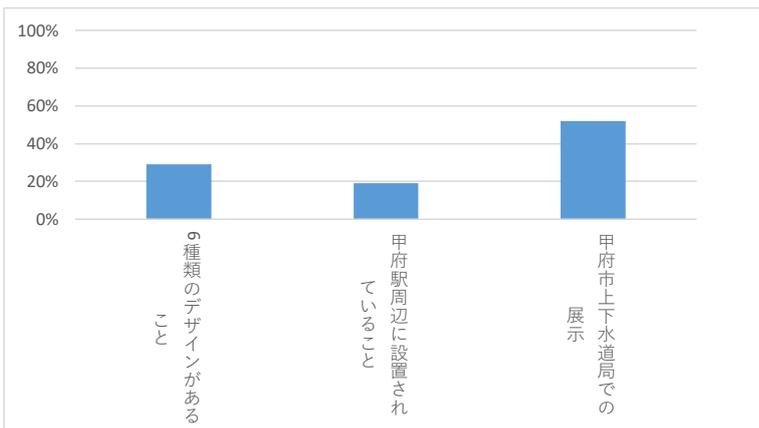
・防災時に避難所に保管しておく
・ヴァンフォーレ甲府公式戦での頒布
・甲府市の自治会等で備蓄用の飲料水として活用する場合、割引などの特典をつけてみてはどうでしょうか。
・甲府の水がとてもおいしいのでそこをもっと伝えたいという意見が多見られた。

<考察>

・市内の方へ向けてPRする回答と市外、県外の方へ向けてPRする回答はおおよそ半々であった。
・甲府の水はおいしいのでもっと広めてもらいたいという意見が多見られた。

・設問32 下水道のマンホールについてお伺いします。全国にはその地域の歴史や文化などモチーフにした「デザインマンホール」が数多く存在しています。甲府市のマンホールに関してご存知のものを次の選択肢よりご回答ください。（複数回答可）

現在、甲府市のマンホール蓋には6種類のデザインがあること	29%
うち3種類は甲府駅周辺の歩道上に一箇所限定で設置していること	19%
上下水道局庁舎1階ロビーにマンホール蓋が展示されており、閲覧可能であること	52%



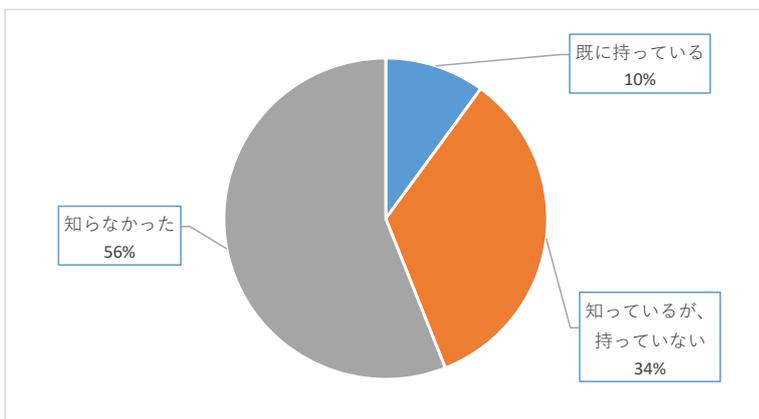
・デザインマンホールというものは広く知られ始めているが、設置されているものを見てもらうための周知がさらに必要である。

・設問33 地域ごとの「デザインマンホール」をカード化した「マンホールカード」が全国で話題となり、甲府市においても平成30年8月から「マンホールカード」が発行されていることをご存知でしたか？

既に持っている	10%
知っているが、持っていない	34%
知らなかった	56%

・知っているとは回答した方は半数以下に留まっている。

・旅行先のカードを記念にもらおうという方が多いためか、「既に持っている」と回答した方は10%と低い割合である。



・設問34 マンホールと呼ばれる愛好家の方達がメディアで取り上げられ、近年ではその地域に縁のある著名な作品やキャラクターなどをデザインに取り入れたマンホールも増えるなど観光資源としても注目されつつありますが、このことについてどう思われますか。またこういったデザインや作品のマンホールを見てみたいなどありましたら併せてお聞かせください。

<ご意見>

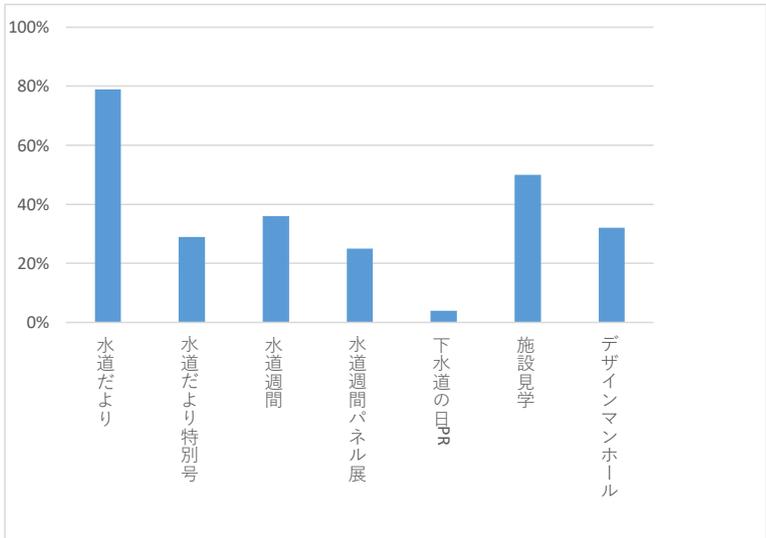
・山梨県は果樹のイメージがあるので果樹と可愛いデザインのマンホールがあると嬉しい。観光資源としては優秀だと思うのでもっとPRすべき。
・県の特徴を表したもの。シャインマスカットや桃、富士山
・人寄せとして良い取り組みだと思う。無理のない範囲で甲府市も新たなマンホールデザイン等を取り入れてほしい
・地域の特徴が描かれたマンホールは面白いし素敵だと思う。中央市でも市役所の入り口に飾られていて、子どもも興味を持って見ていたりするので良いと思う。

<考察>

・山梨らしさ、甲府らしさを取り入れたデザインを望む回答が多かった。
・キャラクターとのコラボを望む回答も見られた。
・観光資源として面白いと感じる方が多く、これからも続けてもらいたいという回答が見られた。

・設問35 甲府市上下水道局では水道・下水道事業について知っていただくため、様々な広報活動を行っています。次の選択肢のうち、ご存知のものや参加いただいたものをご回答ください。（複数回答可）※イベントに関しては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止したものもあります。

水道だより（6・9・12月配布。甲府市・昭和町は広報誌の一部掲載、旧玉穂町・旧敷島町は単独チラシ）	79%
水道だより特別号（2月発行。給水区域全戸配布、リーフレット式）	29%
水道週間PR活動（毎年6月1日～7日）	36%
水道週間啓発活動 パネル展「ぐるぐる回る水のしくみ」	25%
下水道の日PR、相談所開設（毎年9月10日前後）	4%
浄水場、浄化センターの施設見学	50%
オリジナルデザインマンホールの設置	32%

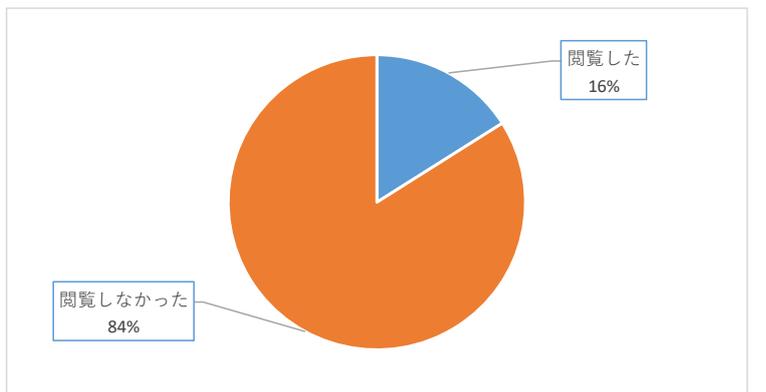


・年3回の水道だよりの認知度は80%近くある。広報誌の中に掲載されている効果があると考えられる。

・パネル展や相談所の認知度が低く、参加していただけるよう周知に努める必要がある。

・設問36 甲府市上下水道局では、R4年2月より新たな広報として特設WEBサイト「あたりまえの、裏にあるもの。」を開設いたしました。安全・安心の裏にある、かけがえのない自然の循環と水をきれいにするいくつもの工程、そしてそれに携わる人について紹介しています。このサイトを閲覧したことはありますか。

閲覧した	16%
閲覧しなかった	84%



・甲府市上下水道局の職員がどのような仕事をしているのか、施設がどのような働きをしているかをインタビューと優しいイラストで伝えるサイトを開設した。閲覧したと回答した方は20%未満であった。これからもこの特設WEBサイトを見てもらえるよう周知していく。

・設問37 特設WEBサイト「あたりまえの、裏にあるもの。」を見ていただき、感想をお聞かせください。特設WEBサイトへは甲府市上下水道局HPのトップにバナーが設置してあります。または、後ろのURLを使いアクセスをお願いします。（URL：https://water.kofu.background.jp/）

<ご意見>

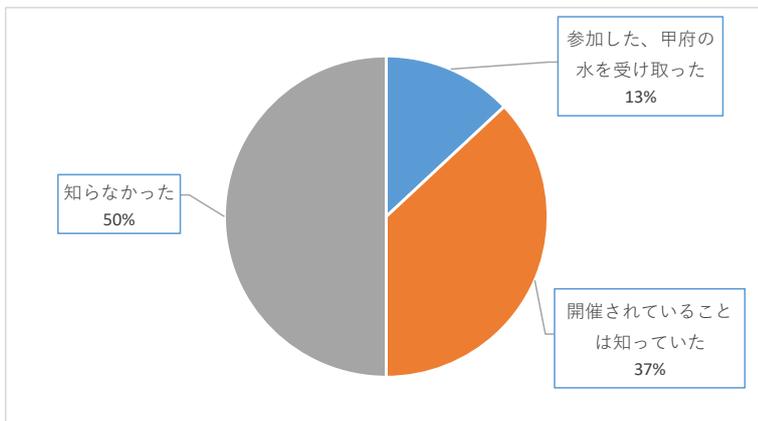
・見やすくわかりやすいです。いろんな工程があり、携わってる人の顔も見れることはとても素敵だと思います。
・動きがあるサイト、カラーも見やすく、読まなくても視覚で見せてくれるので良い
・バナーの位置が目立たないのでもったいない。働いてる人の顔が見えるのは安心感があり良い。
・現地に行かなくても動画で様子がわかるのと、絵での説明記載がありみやすくわかりやすかったです。
・ポップアップが見やすく、図が多くてわかりやすい。動画も取り入れてあり、良い出来だと思う。このサイトの存在を知っている方がおそらく少ないだろう事が残念。

<考察>

・特設WEBサイトを閲覧しての感想は概ね良かったという感想が多かった。
・バナーや知る機会が少ないことが残念という意見も何件が見られた。現在もチラシや広報誌での紹介を続けているが、さらに周知が広がるよう広報活動を続けていく。

・設問38 令和4年度の「水道週間」において甲府市上下水道局主催で「ウォーターアートワークショップ」というイベントを開催いたしました。このイベントが行われていたことをご存知でしたか。（6月1日～6月5日 甲府市役所1階市民活動室）

参加した、甲府の水を受け取った	13%
開催されていることは知っていた	37%
知らなかった	50%

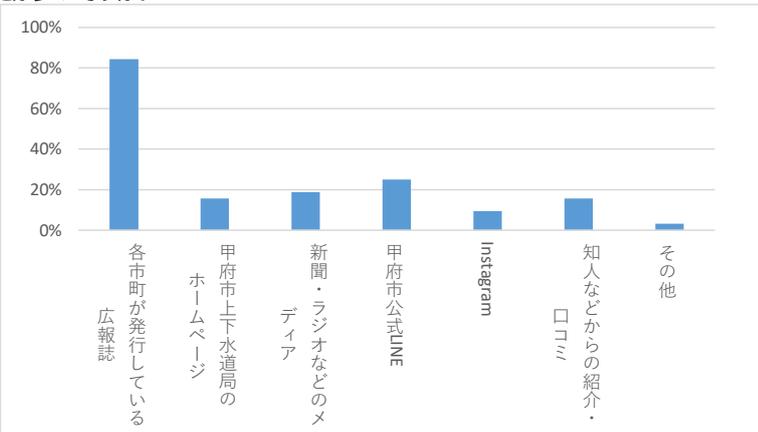


・今年度初めて開催したイベントについての認知度は50%であった。

・今後も時代に合い、参加したいと思っただけのイベントを考え、開催できるよう、努めていく。

・設問39 イベントの情報についてどのような媒体で知る、または、調べることが多いですか。

各市町が発行している広報誌	84%
甲府市上下水道局のホームページ	16%
新聞・ラジオなどのメディア	19%
甲府市公式LINE	25%
Instagram	9%
知人などからの紹介・口コミ	16%
その他	3%



・設問38のイベントの際、この質問を参加者へ聞いた。子どものいる親は、LINEやInstagramで調べると回答した方が多かったが、このアンケートでは、LINE・Instagramは低い割合に留まっている。

・設問40 甲府市上下水道局が、水道・下水道に関してどのようなイベントを開催したら参加してみたいと思いますか。ご意見があればお聞かせください。

<ご意見>

- ・水をつかった実験など、子供も一緒に参加できるもの。
- ・水遊びなど、子どもが参加しやすいイベントがあったら嬉しいです。
- ・YouTubeで見た水源を散策したり、また各施設見学出来るツアー的なもの。
- ・施設見学があれば参加したい。

<考察>

- ・体験ができるもの、子どもが参加しやすいもの、学びがあるものという意見が多く見られた。
- ・普段使っている水がどのようにつくられ、川に戻しているか大人も興味を持っている方は多いと考えられる。

・設問41 第1回のアンケートのご回答ありがとうございました。最後にアンケートを回答する中でのご意見、普段感じていること等ご自由にお聞かせください。

<ご意見>

- ・アンケートを答えるにあたり、あらためてホームページを閲覧したりして、勉強にもなり、良い機会だった。
- ・いつも安全な飲み水をありがとうございます。子供の頃は飲み水が安全に届くのはあたりまえで無いことを授業やテレビを通して知っていた気がします。大人になってからはすっかり忘れてしまいました。大人の社会科見学をしてみたいです。
- ・色々なメディアを活用しもっとPRをしていただきたい。
- ・アンケートに回答することで知らなかったことを知ることができた。興味関心が深まった。
- ・途中、質問文が長く、読むのが大変なところがありました。

<考察>

- ・アンケートを回答するために設問を読んでもらい、上下水道のことを知ってもらえたという点はアンケートを行う目的でもあるので良かった点である。
- ・子どもの学びのための広報をしてもらいたいという意見が多いが、大人の学びのための施設見学がしたいという意見も中には見られた。
- ・アンケートについて設問が長い、回答時間が短い等、回答しやすいように改善していくべき点がある。